

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 28日

千葉県知事

熊谷 俊人 殿

提出者 〒299-0267

住 所 千葉県袖ヶ浦市中袖1-1

氏 名 株式会社東京ガスペイパワー 袖ヶ浦発電所
代表清算人 城所 秀樹

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0438-62-3671

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	電気業：株式会社東京ガスペイパワー 袖ヶ浦発電所
事業場の所在地	〒299-0267 千葉県袖ヶ浦市中袖1-1
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：電気・ガス・熱供給・水道業 中分類：電気業
② 事業の規模	会社清算予定
③ 従業員数	5名(令和5年4月1日現在)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

除却工事体制
R5. 3月まで除却工事
Project Director除却工事
Project Manager

機械担当

電計担当

法対応担当

総務担当

廃棄物
排出計画担当廃棄物
排出管理担当

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥	
	排出量	7249.91 t	321.2 t	
(これまでに実施した取組)		<ul style="list-style-type: none"> 設備解体時、産業廃棄物の分別を徹底し、資源化・減量化に努めた。 		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥	
	排出量	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)		<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月19日東京ガスベイパワー袖ヶ浦発電所運転停止 令和5年3月末にて東京ガスベイパワー袖ヶ浦発電所の除却完了 令和5年12月東京ガスベイパワー会社清算完了予定 上記により、今後東京ガスベイパワーからの産業廃棄物は発生しない 		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・設備解体時、産業廃棄物の分別を徹底し、資源化・減量化に努めた。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 除却工事完了に伴い、産業廃棄物の発生はない。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	804.44 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・コンクリートがらの産業廃棄物搬出抑制のため、自ら使用にて排出量を削減した。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 除却工事完了に伴い、産業廃棄物の発生はない。			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) これまでに、自社で中間処理を行ったことはない。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 除却工事完了に伴い、産業廃棄物の発生はない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら		汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t	0 t
(これまでに実施した取組)		これまでに、自社で埋立処分又は海洋投入処分を行ったことはない。		
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら		汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	t	0 t
(今後実施する予定の取組)		除却工事完了に伴い、産業廃棄物の発生はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら		汚泥
	全処理委託量	7249.91	t	264.79 t
(優良認定処理業者への処理委託量)		0	t	264.79 t
①現状	再生利用業者への処理委託量	6445.47	t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0	t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t	0 t
(これまでに実施した取組)		<ul style="list-style-type: none"> ・設備解体時、産業廃棄物の分別を徹底し、資源化・減量化に努めた。 ・コンクリートがらの産業廃棄物搬出抑制のため、自ら使用にて排出量を削減した。 		

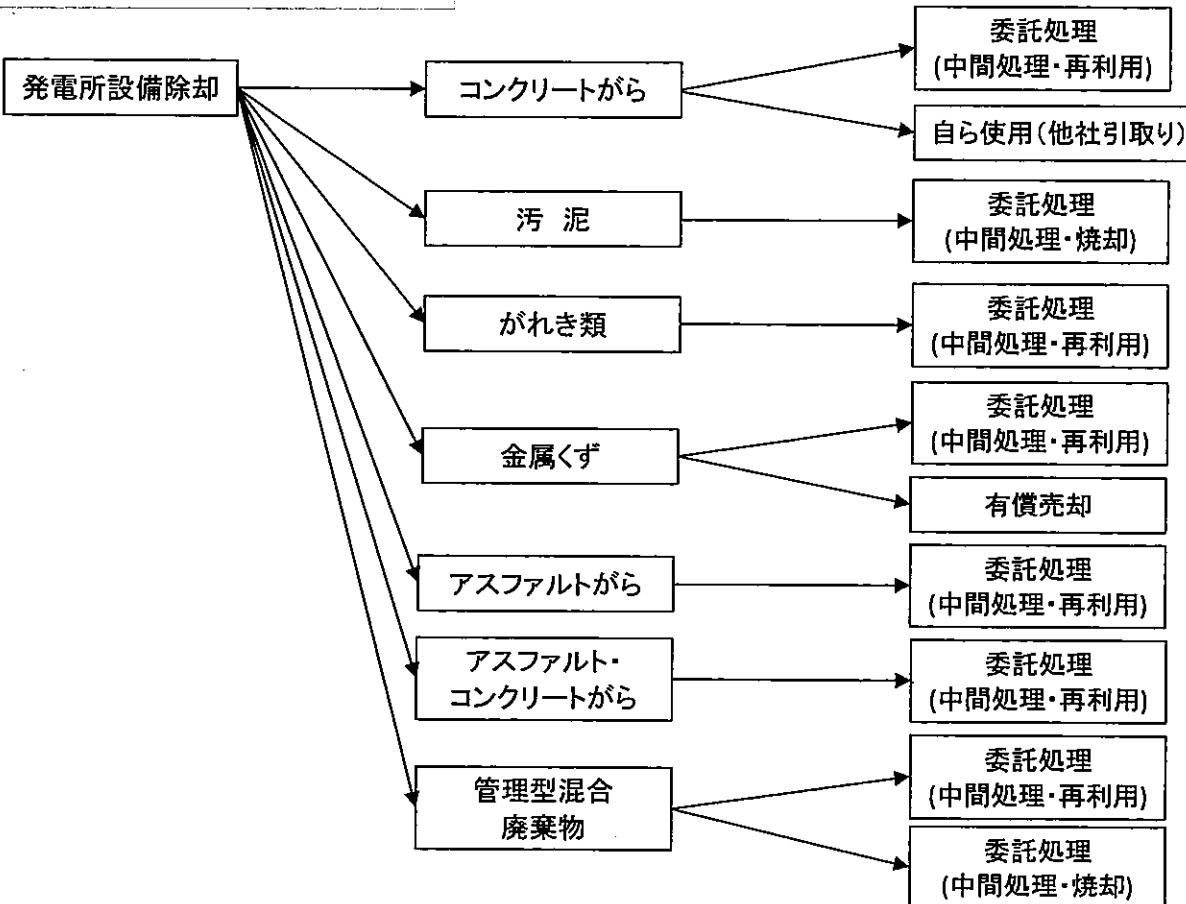
(第5面)

【目標】			
産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥	
全処理委託量	0 t	0 t	
優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	
再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	
認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	
②計画 (今後実施する予定の取組) 除却工事完了に伴い、産業廃棄物の発生はない。			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請
　　完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ
　　事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するま
　　での一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中
　　間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間
　　処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量
　　を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行
　　令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収
　　施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である
　　処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者へ
　　の焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のと
　　おり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の
　　種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入
　　すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないとき
　　は、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

④産業廃棄物の一連の処理の工程



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項								
①現状	【前年度（令和4年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物		
	排出量	95.2 t	337.57 t	26.99 t	204.75 t	22.68 t	t	t
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物		
	排出量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項								
①現状	【前年度（令和4年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	372.7 t	0 t	0 t	0 t	t	t
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項								
①現状	【前年度（令和4年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t
②計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の種類	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
①現状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
【目標】									
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
	産業廃棄物の処理の委託に関する事項								
①現状	【前年度（令和4年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物			
	全処理委託量	95.2 t	337.57 t	26.99 t	204.75 t	14.15 t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	95.2 t	0 t	0 t	0 t	14.15 t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	9.87 t	26.99 t	204.75 t	0 t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
	【目標】								
	産業廃棄物の種類	がれき類	金属くず	アスファルトがら	アスファルト・コンクリートがら	管理型混合廃棄物			
	全処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	t	t	t